

3	法定	自主
---	----	----

該当する欄に○印を記入してください。

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 7年 6月 18日

横浜市 市長 殿

提出者

住所

氏名

神奈川県横浜市中央区寿町2-5-1
川本工業株式会社
取締役常務執行役員本社事業部長 三浦 信之
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 045-662-2583

事業場の名称 川本工業株式会社

事業場の所在地 神奈川県横浜市中央区寿町2-5-1
TEL(連絡先): 045-662-2583

当該事業場に関する事項

① 事業の種類

D-建設業 (具体的には) 08 設備工事業

② 事業の規模

製造業 製造品出荷額 百万円/年

建設業 エリア内元請完成工事高 3,578 百万円/年

医療機関 病床数 床

※ 前年度実績を記入、医療機関は前年度末時点の病床数を記入。

③ 従業員数

165

産業廃棄物処理計画における計画期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日(1年間)

産業廃棄物処理計画における目標値

※ 事務処理欄

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,223.8 t	全処理委託量	1,223.8 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	686.8 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	1,223.8 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t

- 1 当該年度(令和7年度)の6月30日までに提出してください。
- 2 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入してください。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類(中分類)の区分を記入してください。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入してください。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、前年度(令和6年度)提出の産業廃棄物処理計画に記載した目標量を記入してください。
- 4 第2面(様式3-2)には、前年度(令和6年度)の産業廃棄物処理実績に関して①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入してください。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分した量又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面(様式3-2)の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入してください。
- 6 第1面の※欄には、何も記入しないでください。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

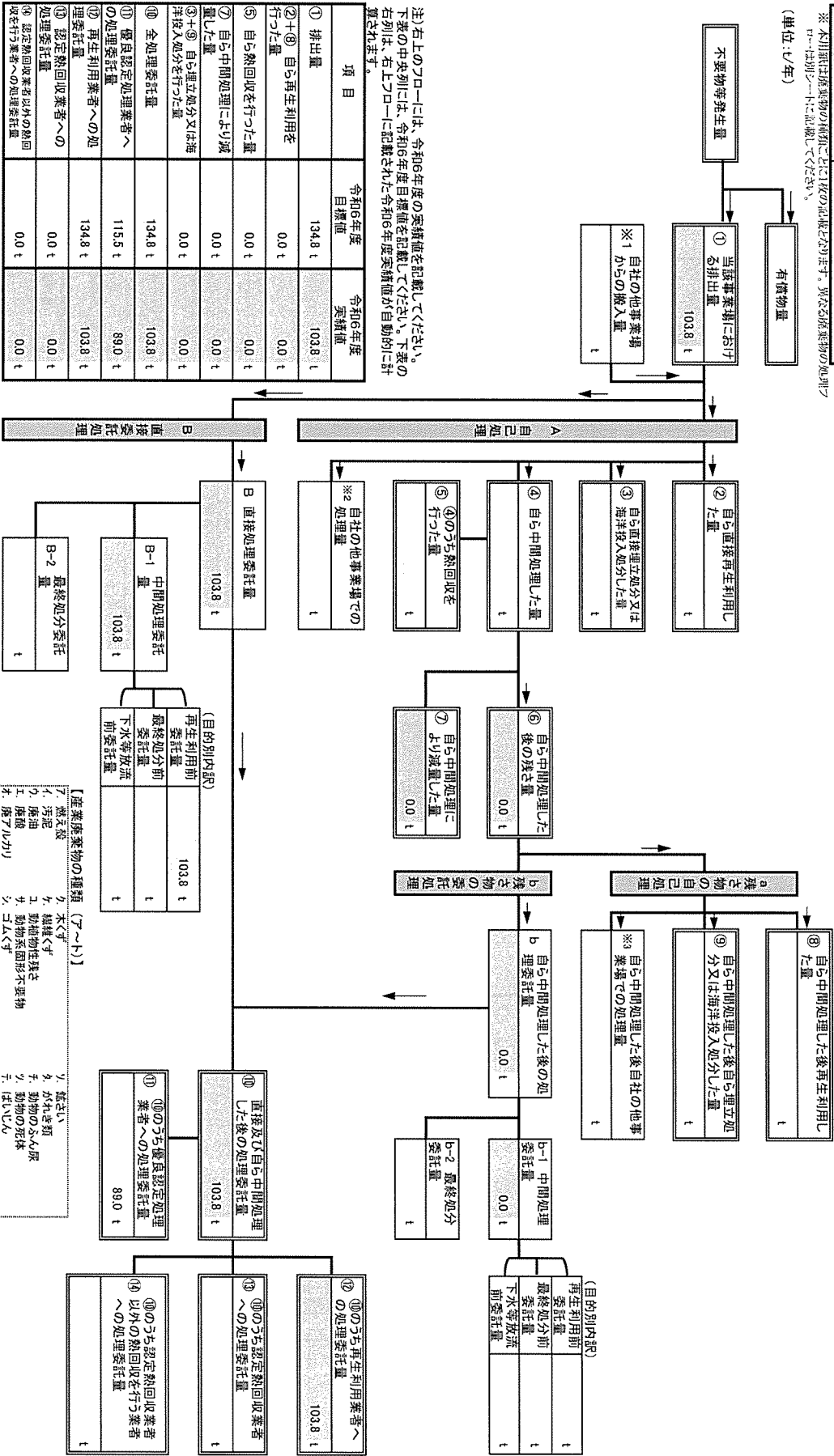
別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フロアーに記載した産業廃棄物の種類	1. 汚泥
-------------------	-------

※ 本川部には廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

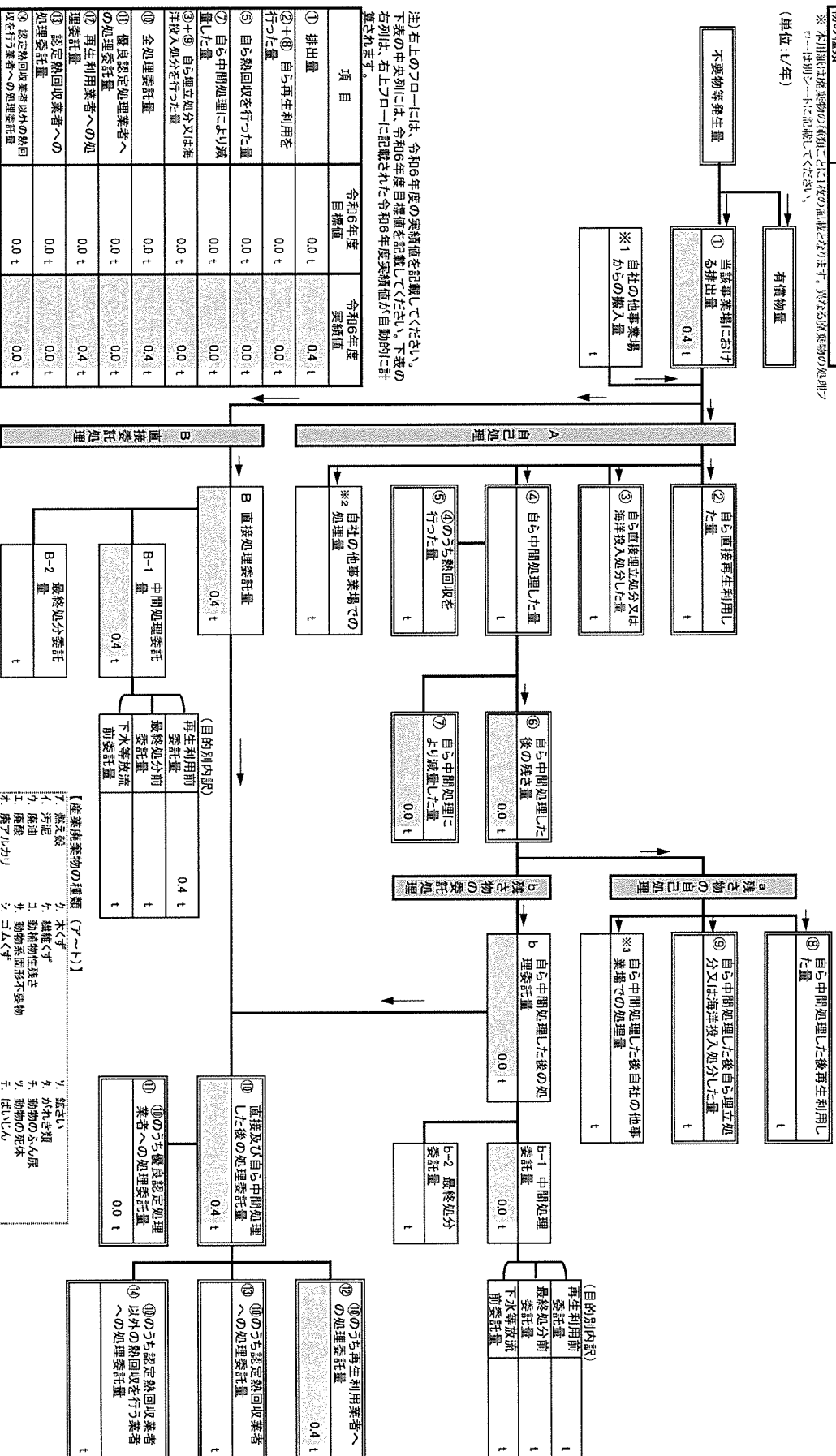
(單位:t/年)



3-2	法定	自主
	○	

フローに記載した産業廃棄物の種類	ウ、廃油
------------------	------

(单位:t/年)



(第2面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

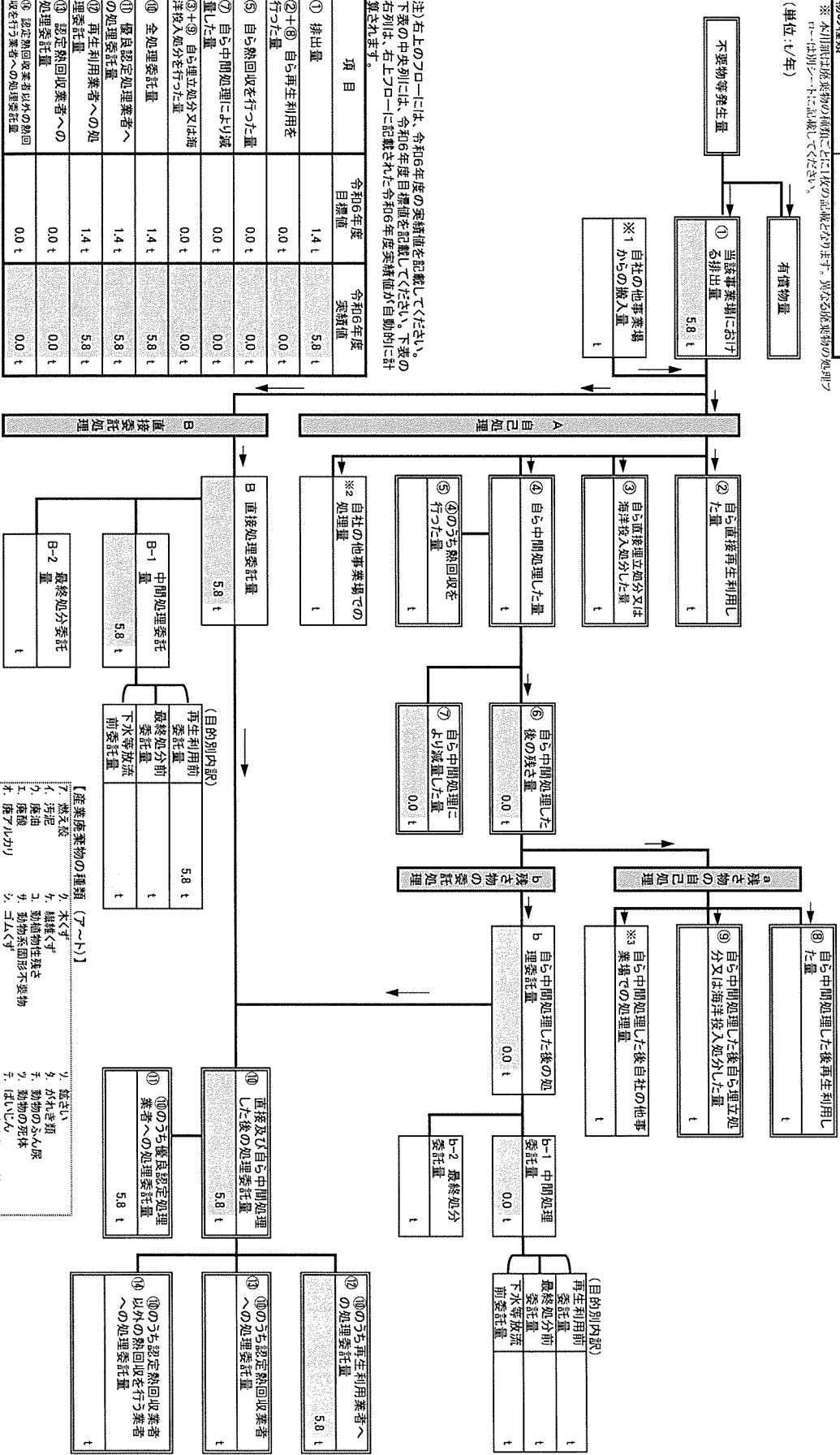
別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類 オ・廃アルカリ

※ 本計画は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)



事業場名称 : 川本工業株式会社

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

注意：本年度の目標量のみでフロー図の実績データがない場合にも、本年度目標データを該当欄に入力してください

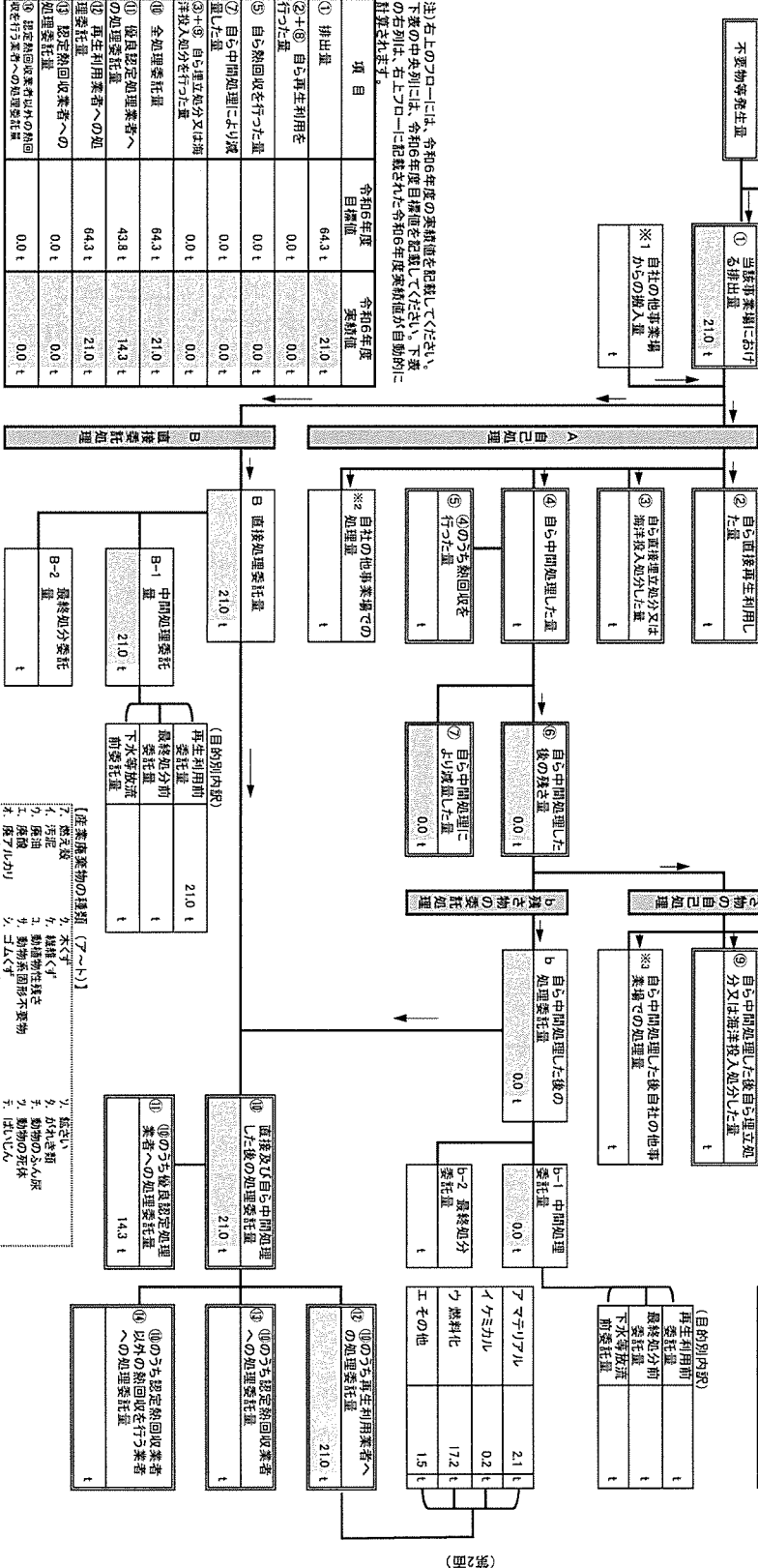
別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物との量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類

※ 本用紙は産業廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる産業廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)



参考

排出量等のうち有効利用の割合	100.0 %
(内訳)サーキュラーの割合	81.9 %

事業場名称： 川工業株式会社

3-2	法人	自主
-----	----	----

(第2面)

3-2	法定	自主
	○	

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量



→

⑩ 直接及 した後	6.1 t
⑪ 00のう 業者へ	t
	t

②の種類 (7~t)】

リ、鉱とい	ク、木くず
タ、がれき類	ケ、緑植性土壌さ
リ、動物の所	コ、動物系固形不燃物
子、ばいじん	ク、ゴムくず

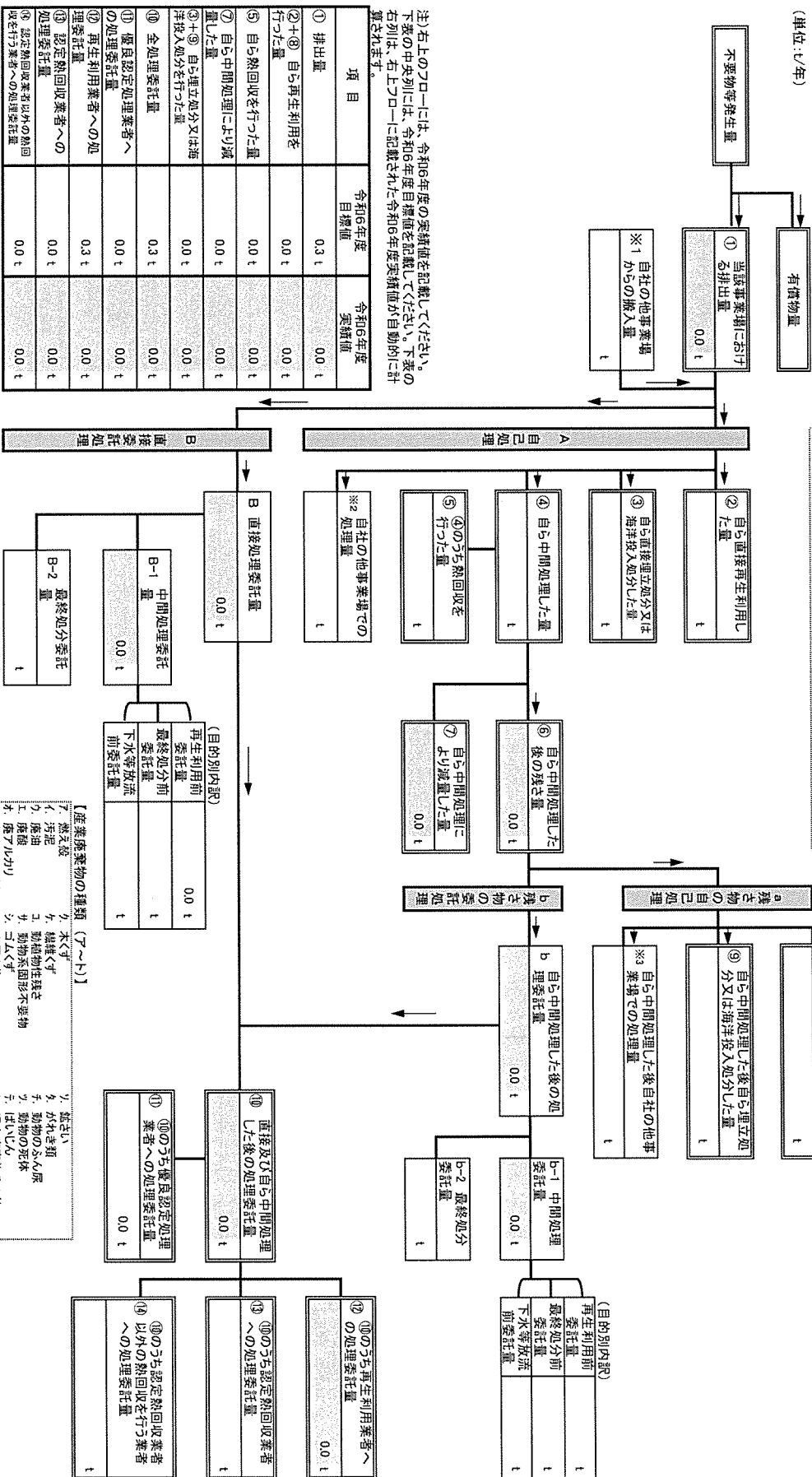
⑫	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	6.1 t
⑬	⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量	t
⑭	⑩のうち認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フロアに記載した産業廃棄物の種類	ケ、繊維くず
------------------	--------

※ 本川紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(單位:t/年)



繊維・ナリには業種指定があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。
【該当業種】繊維工業（衣服その他の繊維製品製造業を除く）、建設業（工作物の新築、改装、除去に伴って生じたもの）

事業場名称：川本工業株式会社

別紙処理フロー

フローに記載した産業廃棄物の種類	ス. 金属くず
------------------	---------

(单位:t/年)



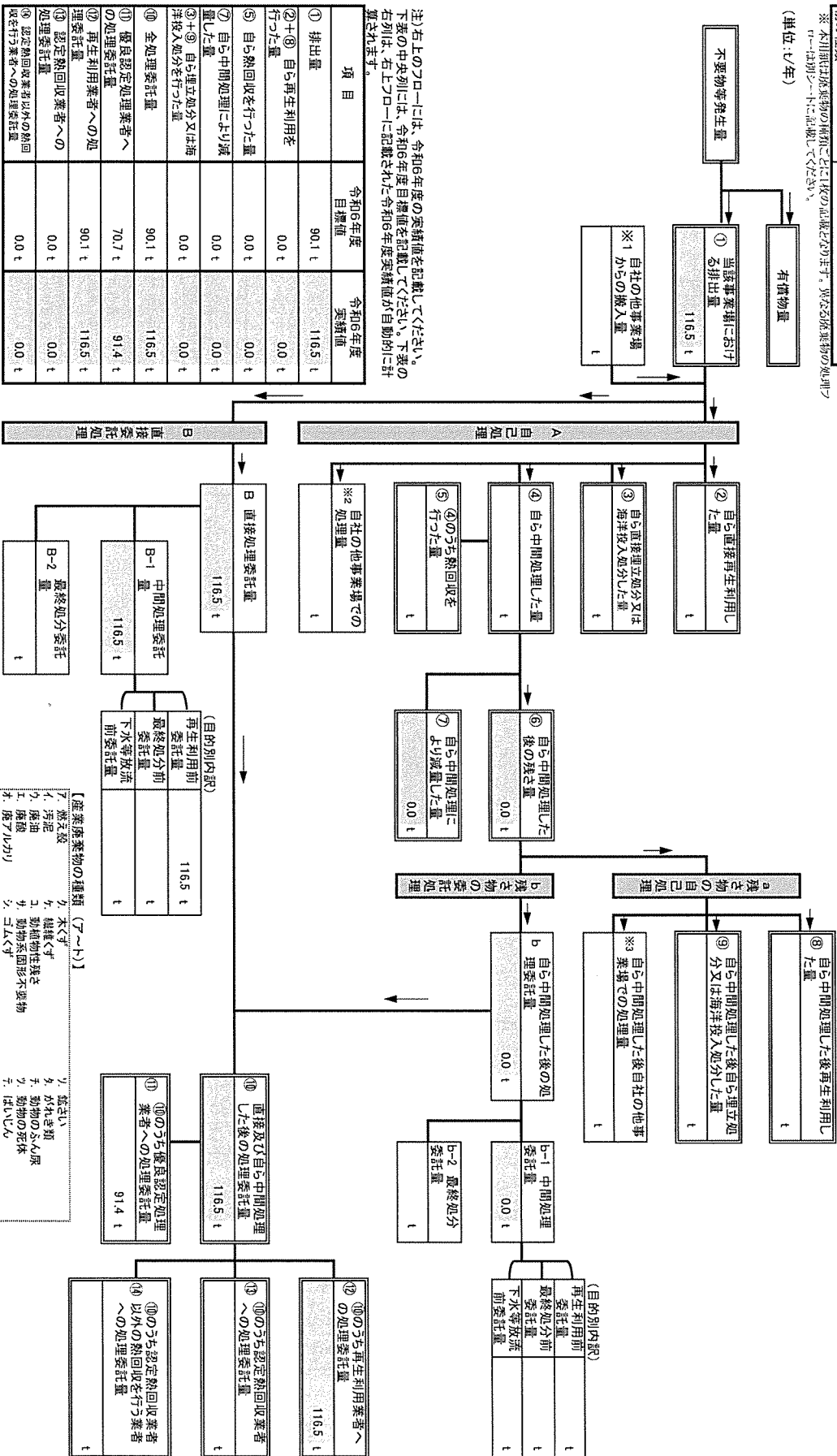
注) 右上のフローには、令和6年度の実績値を記載してください。
下表の中央列には、令和6年度目標値を記載してください。下表の
右列は、右上フローに記載された令和6年度実績値が自動的に計
算されます。

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フロアに記載した産業廃棄物の種類

※ 本川郡民は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理プランは別シートに記載してください。

(單位:t/年)



注) 右上のフローには、令和6年度の実績値を記載してください。
下表の中央列には、令和6年度目標値を記載してください。下表の
右列は、右上のフローに記載された令和6年度実績値が自動的に計
算されます。

事業場名称：川本工業株式会社

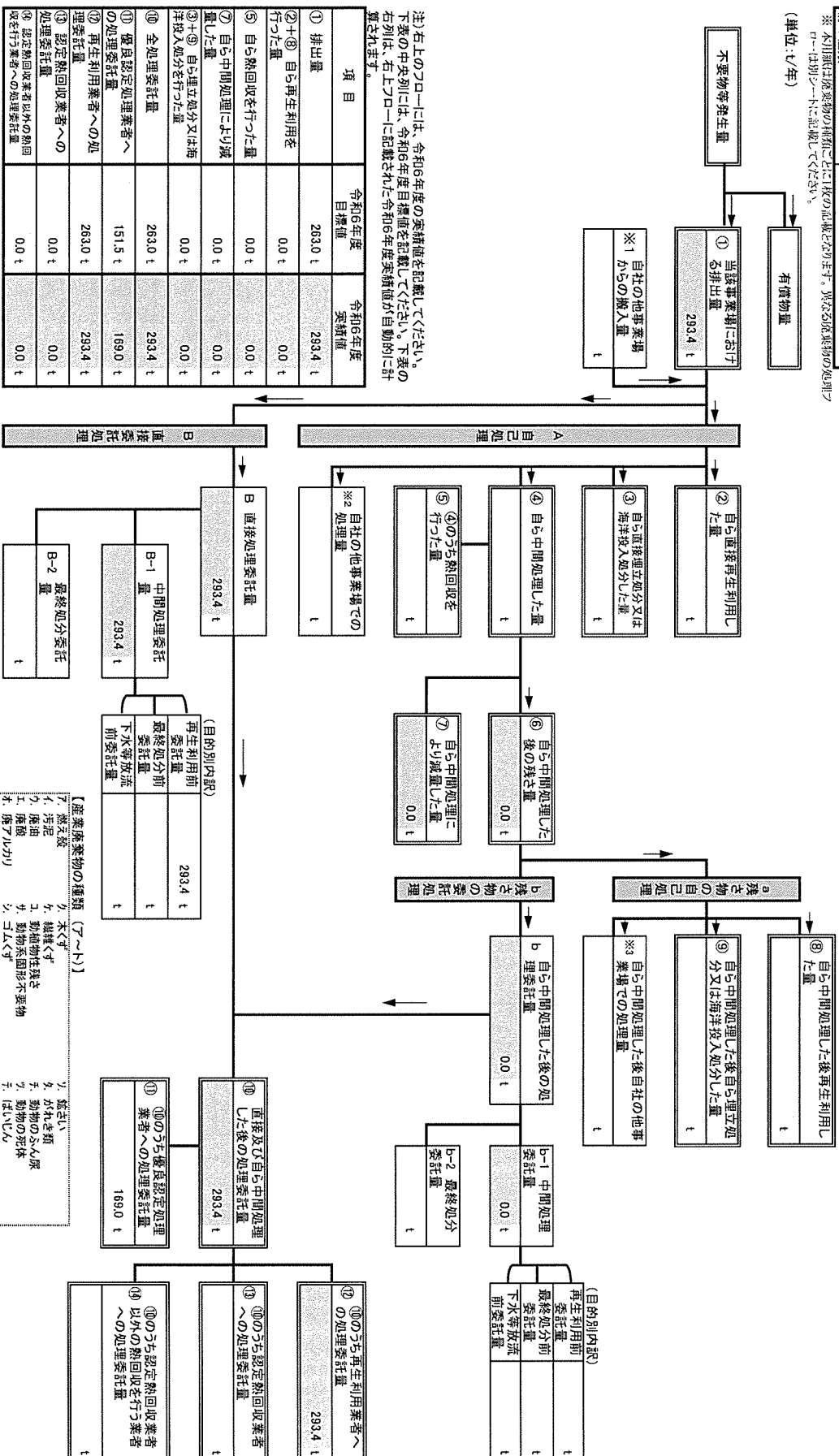
別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フロアーに記載した産業廃棄物の種類	タ. がれき類
-------------------	---------

※ 本川部には廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(單位:t/年)



事業場名称： 川本工業株式会社

(第2面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

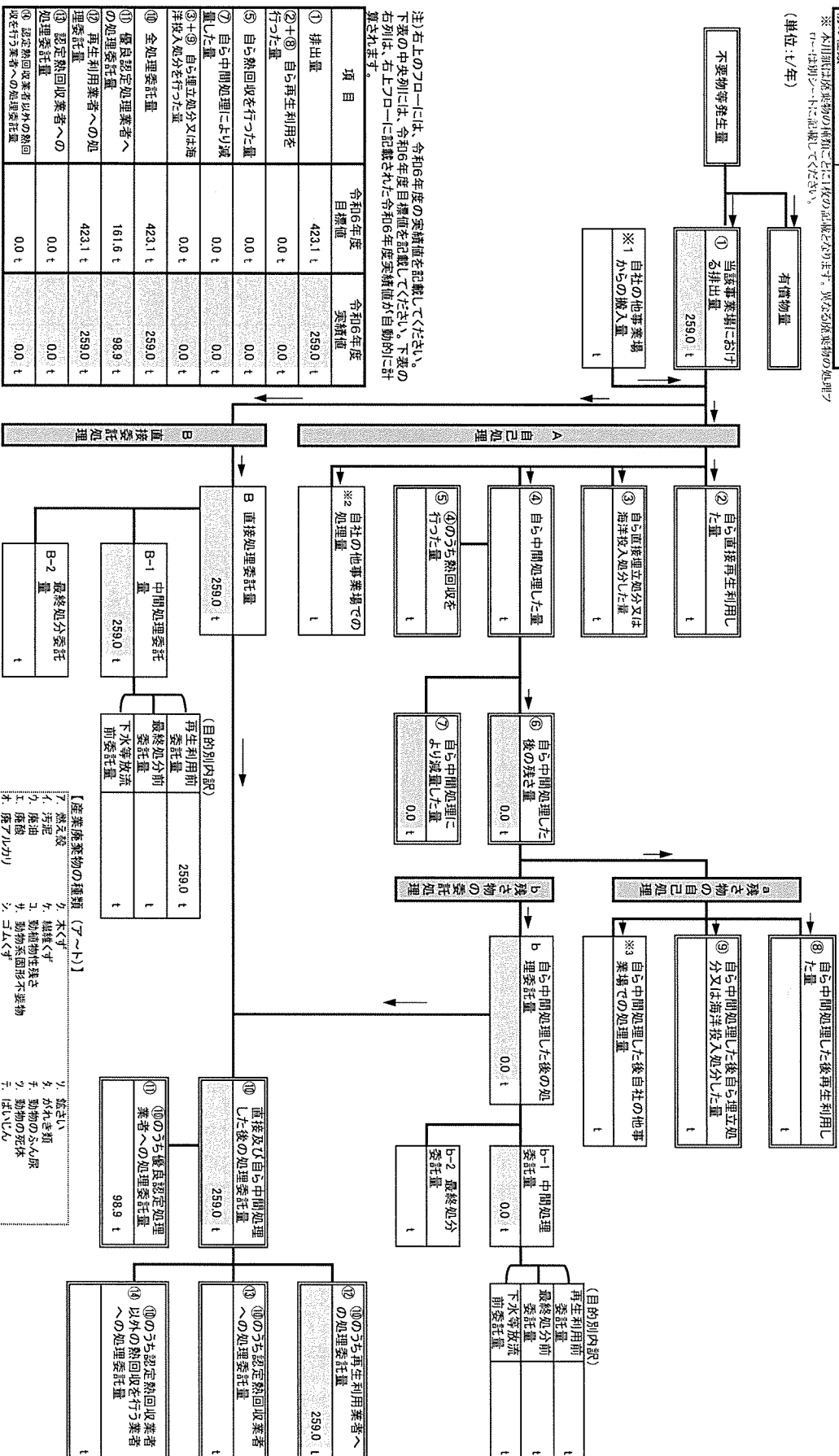
別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物ことの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類	ト、混合廃棄物その他
------------------	------------

※ 本川新紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理プロセスは別シートに記載してください。

(单位:t/年)



(第2面)

3-1	法定	自主
	○	

[illegible]

